

平成25年度木津川市一般会計 補正予算第7号（専決）について（概要）

総務部財政課

平成25年度補正予算第7号は、歳入及び歳出とも実績に応じ補正するものである。市税収入の増額、入札差金、執行時における事業計画の工夫などにより、基金積立の財源が確保された。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	275億9,664万0,000円
補正額	△10億6,476万6,000円（3.9%減）
補正後	265億3,187万4,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税	
市民税法人現年課税分	5,000万円増
◎株式等譲渡所得割交付金	
株式等譲渡所得割交付金	7,645万9,000円増
◎府支出金	
京都府市町村未来づくり交付金	1,826万2,000円増
◎寄附金	
開発関連寄附金	8,260万5,000円増
◎繰入金	
財政調整基金繰入金	△7億3,329万6,000円皆減
清掃センター建設整備基金繰入金	△1,000万円減

【主な歳出】

◎財政調整基金元金積立金	2億3,138万4,000円増
◎生活保護費支給事業費	△3億5,000万円減
◎公共下水道事業特別会計繰出金	△1億0,056万円減

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73	基金管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補正前	532,833		93,000			41,478 398,355
補正額	401,803					22,392 379,411
補正後	934,636		93,000			63,870 777,766
補正予算額の 主な内訳	財政調整基金元金積立金:231,384千円増(464,384千円)、土地改良事業基金元金積立金:9,064千円増(9,064千円)、公共施設等整備基金元金積立金:57,870千円増(347,352千円)、清掃センター建設整備基金元金積立金:82,913千円増(82,913千円)、土地開発基金繰出金:151千円(176千円)					
主な特定財源	基金利子:財調:9,058千円、減債135千円、土地開発151千円、土地改良65千円、公共施設9,916千円、準財産区13千円、農業振興9千円、清掃センター1,225千円、公用車売却代金1,820千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	決算余剰金の財政調整基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	支所及び出張所費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3455	山城支所整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間	平成22年度～平成26年度			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補正前	152,993				115,100	37,893
補正額	△ 22,800				△ 21,800	△ 1,000
補正後	130,193				93,300	36,893
補正予算額の 主な内訳	建築確認申請手数料:△100千円減(110千円)、設計委託料:△3,900千円減(7,200千円)、工事監理委託料:△100千円減(2,852千円)、電気設備業務委託料:△100千円減(68千円)、山城支所整備工事費:△18,600千円減(119,477千円)					
主な特定財源	山城支所整備事業債:△21,800千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	山城支所の整備を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	865	障害福祉サービス事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支えあう地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	823,314	410,243	206,891			206,180
補正額	△ 30,076	△ 3,974	△ 8,182			△ 17,920
補正後	793,238	406,269	198,709			188,260
補正予算額の 主な内訳	自立支援給付費等審査事務手数料:△147千円減(983千円)、心身障害者サービス利用支援事業補助金:△608千円減(1,090千円)、障害福祉サービス費:△29,321千円減(791,165千円)					
主な特定財源	障害者自立支援給付費国庫負担金:△3,974千円、障害者自立支援給付費府費負担金:△7,776千円、心身障害者サービス利用支援事業費:△406千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき障害福祉サービスを提供する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	3449	新児童手当支給事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,531,946	1,068,005	231,469			232,472
補正額	△ 89,377	△ 62,884	△ 12,980			△ 13,513
補正後	1,442,569	1,005,121	218,489			218,959
補正予算額の 主な内訳	印刷製本費:△97千円皆減、子ども手当:△3,500千円減(10千円)、新児童手当:△85,780千円減(1,441,655千円)					
主な特定財源	子ども手当国庫負担金:△2,438千円、児童手当国庫負担金:△60,446千円、子ども手当府負担金:△431千円、児童手当府負担金:△12,549千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援することを目的として、児童手当を支給する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1121	保育所児童入所委託事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補正前	682,245		101,120	50,560		219,740 310,825
補正額	△ 33,200		4,198	2,099		△ 11,804 △ 27,693
補正後	649,045		105,318	52,659		207,936 283,132
補正予算額の 主な内訳	兜台保育園入所児童委託料:△17,400千円減(91,464千円)、梅美台保育園入所児童委託料:△7,900千円減(159,413千円)、なごみ保育園入所児童委託料:△7,900千円減(183,922千円)					
主な特定財源	保育所保育料(現年度分):△11,804千円、保育所運営費国庫負担金:4,198千円、保育所運営費府負担金:2,099千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	民営保育所、市外入所保育所への児童入所委託					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	生活保護費	目	生活保護扶助費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	2774	生活保護費支給事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支えあう地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補正前	1,172,219		879,164	10,906		282,149
補正額	△ 350,000		△ 242,557	△ 1,927		△ 105,516
補正後	822,219		636,607	8,979		176,633
補正予算額の 主な内訳	生活保護扶助費:△350,000千円減(822,219千円)					
主な特定財源	生活保護費国庫負担金:△242,557千円、生活保護費府負担金:△1,927千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	生活困窮者に対し等しく最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	生活環境部 まち美化推進課		クリーンセンター建設推進室			
事 業	1481	クリーンセンター整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事業期間	平成22年度～平成29年度			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	711,767	63,680		576,700	70,000	1,387
補正額	△ 1,707			△ 6,000	△ 10,000	14,293
補正後	710,060	63,680		570,700	60,000	15,680
補正予算額の 主な内訳	研修旅費:△93千円皆減、印刷製本費:△314千円皆減、計画支援業務等委託料:△400千円減(14,351千円)、敷地造成等整備工事費:△900千円減(527,963千円)					
主な特定財源	清掃センター建設整備基金繰入金:△10,000千円、クリーンセンター整備事業債:△6,000千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	人口増に伴うごみ量の増加、打越台環境センターの老朽化等により新たなクリーンセンターの早期の建設・稼働が必要となっている。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費
所 管	生活環境部 観光商工課					
事 業	1701	商工業振興事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	48,147					48,147
補正額	△ 8,255					△ 8,255
補正後	39,892					39,892
補正予算額の 主な内訳	大規模小売店舗立地意見聴取会議委員報酬:△155千円皆減、中小企業融資制度利子補給事業補助金:△1,300千円減(2,200千円)、中小企業特別融資制度保証料補給事業補助金:△900千円減(4,600千円)、木津川市商工業振興補助金:△100千円減(1,400千円)、木津川市木造住宅耐震改修等サポート補助金:△5,800千円減(700千円)					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	地域商業の活性化を図るため、商工会への補助、中小企業への支援等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	土木管理費	目	建築指導費
所 管	総務部 総務課		危機管理室			
事 業	3370	木造住宅耐震改修事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間	平成21年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	19,500	4,875	9,750			4,875
補正額	△ 14,700	△ 3,675	△ 7,350			△ 3,675
補正後	4,800	1,200	2,400			1,200
補正予算額の 主な内訳	木造住宅本格耐震改修事業補助金:△900千円減(3,600千円)、木造住宅簡易耐震改修事業補助金:△13,800千円減(1,200千円)					
主な特定財源	住宅・建築物安全ストック助成事業:△3,675千円、木造耐震改修事業費府補助金:△7,350千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	地震に強いまちづくりを推進する。					
市民参加の状況	事業内容を分かり易く周知する。					
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	1777	木津山田川線道路改良事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】道路交通ネットワークの整備・充実					
事業期間	平成18年度～平成26年度		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	129,773	48,400		36,900		44,473
補正額	△ 12,340	△ 5,907		△ 4,600		△ 1,833
補正後	117,433	42,493		32,300		42,640
補正予算額の 主な内訳	支援業務委託料:△1,600千円減(23,245千円)、木津山田川線道路改良工事費:△10,740千円減(92,760千円)					
主な特定財源	道路新設改良事業費国庫補助金:△5,907千円、道路新設改良事業債:△4,600千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	国道24号の歩道拡幅事業に併せて、木津山田川線の道路拡幅及び自歩道の整備を行うことにより、バリアフリーの歩道による公共施設へのネットワーク形成を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
所 管	建設部 建設課		まちづくり事業推進室			
事 業	3418	東中央線整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	137,183	25,000		88,600		23,583
補正額	△ 16,968	7,860		△ 16,100		△ 8,728
補正後	120,215	32,860		72,500		14,855
補正予算額の 主な内訳	普通旅費:△100千円皆減、測量・設計委託料:△317千円(683千円)、東中央線街路整備関連工事費:△101千円(29,239千円)、道路用地購入費:△315千円(1,236千円)、東中央線整備事業負担金:△16,135千円(88,994千円)					
主な特定財源	地域の元気臨時交付金(東中央線関連整備事業分):7,860千円、街路事業債:△16,100千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	京都府が施行する東中央線整備事業に対する負担金支払い及び関連事業を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	公共下水道費
所 管	上下水道部 下水道課					
事 業	1869	公共下水道事業特別会計繰出事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	806,331					806,331
補正額	△ 100,560					△ 100,560
補正後	705,771					705,771
補正予算額の 主な内訳	公共下水道事業特別会計繰出金:△100,560千円減(705,771千円)					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	公共下水道事業特別会計への繰出金事業					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 総務課		危機管理室			
事 業	3513	防災行政無線整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	187,066			187,000		66
補正額	△ 23,100			△ 23,200		100
補正後	163,966			163,800		166
補正予算額の 主な内訳	工事監理委託料:△2,300千円減(603千円)、防災行政無線設置工事費:△20,800千円減(163,363千円)					
主な特定財源	防災行政無線整備事業債:△23,200千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	市内全域にデジタル方式同報系防災行政無線を整備する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課		教育施設整備室			
事 業	2033	施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	539,045	204,673	3,000	116,700	2,464	212,208
補正額	△ 7,800	△ 18,675	4,551	△ 19,200	376	25,148
補正後	531,245	185,998	7,551	97,500	2,840	237,356
補正予算額の 主な内訳	建築確認申請手数料:△600千円減(414千円)、工事監理委託料:△200千円減(8,508千円)、校舎等増築工事費:△7,000千円減(285,810千円)					
主な特定財源	公立学校施設整備費国庫負担金:△21,426千円、地域の元気臨時交付金(小学校施設改修事業分)2,751千円、京都市市町村未来づくり交付金:4,551千円、小学校校舎増築事業債:△19,200千円、小学校施設使用料:376千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	小学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3551	城山台小学校開校準備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成25年度			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	56,779		26,000			30,779
補正額	△ 8,000		△ 17,172			9,172
補正後	48,779		8,828			39,951
補正予算額の 主な内訳	消耗品費:△200千円減(2,376千円)、教材用備品購入費:△7,800千円(37,028千円)					
主な特定財源	京都府市町村未来づくり交付金:△17,172千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	(仮称)城山台小学校の平成26年4月開校に向けた準備を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校建設費
所 管	教育部 学校教育課 教育施設整備室					
事 業	3543	城山台小学校建設事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成25年度			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	190,823	121,000				69,823
補正額	△ 6,000	△ 1,881	12,456			△ 16,575
補正後	184,823	119,119	12,456			53,248
補正予算額の 主な内訳	光熱水費:△1,100千円減(174千円)、学校備品購入費:△2,900千円減(62,100千円)、小学校新築工事負担金:△2,000千円減(106,298千円)					
主な特定財源	地域の元気臨時交付金(城山台小学校建設事業)△1,881千円、京都府市町村未来づくり交付金:12,456千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	木津中央地区の児童を受け入れるため、木津小学校の分離新設校として、平成26年4月開校を目指し城山台小学校を建設する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校建設費
所 管	教育部 学校教育課		教育施設整備室			
事 業	3544	木津中学校改築事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成25年度～平成27年度		新規・継続		新規	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,365,875	398,792		808,300		158,783
補正額	△ 29,600	△ 16,288	3,672	△ 41,900		24,916
補正後	1,336,275	382,504	3,672	766,400		183,699
補正予算額の 主な内訳	事務機器移転業務委託料:△100千円減(1,795千円)、解体工事費:△26,800千円減(83,450千円)、学校備品購入費:△200千円減(46,800千円)、中学校改築工事負担金:△2,500千円減(1,185,491千円)					
主な特定財源	学校施設環境改善交付金:△16,288千円、京都府未来づくり交付金:3,672千円、木津中学校改築事業債:△41,900千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	校舎等の耐震化及び木津中央地区の使用収益開始による生徒数の増加に対応するため、木津中学校を全面的に改築する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農地災害復旧費
所 管	建設部 農政課					
事 業	2497	農地災害復旧事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	5,653		2,500	2,300	250	603
補正額	△ 4,133		△ 1,973	△ 2,300	△ 203	343
補正後	1,520		527		47	946
補正予算額の 主な内訳	事業費支弁需用費:△133千円減(20千円)、災害復旧工事費:△4,000千円減(1,000千円)					
主な特定財源	農地災害復旧事業費分担金:△203千円、農地災害復旧事業費府補助金:△1,973千円、農林水産業施設災害復旧事業債:△2,300千円皆減					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農業用施設災害復旧費
所 管	建設部 農政課					
事 業	2501	農業用施設災害復旧事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】 地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	152,961		85,150	44,800		23,011
補正額	△ 26,100		△ 19,575	△ 33,000		26,475
補正後	126,861		65,575	11,800		49,486
補正予算額の 主な内訳	臨時職員賃金:△200千円減(190千円)、測量・設計委託料:15,100千円増(34,100千円)、農業用施設災害復旧工事費:△41,000千円減(90,000千円)					
主な特定財源	農業用施設災害復旧事業費府補助金:△19,575千円、農林水産業施設災害復旧事業債:△33,000千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	林業用施設災害復旧費
所 管	建設部 農政課					
事 業	2505	林業用施設災害復旧事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】 地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	8,743		4,000	3,800		943
補正額	△ 5,800		△ 4,000	△ 3,100		1,300
補正後	2,943			700		2,243
補正予算額の 主な内訳	事業費支弁需用費:△100千円減(143千円)、林業用施設災害復旧工事費:△5,700千円減(2,300千円)					
主な特定財源	林業用施設災害復旧事業費府補助金:△4,000千円、農林水産業施設災害復旧事業債:△3,100千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	林業用施設災害復旧費
所 管	建設部 農政課					
事 業	3573	林地崩壊防止事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】 地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間	平成25年度		新規・継続		新規	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	14,841		9,375		1,812	3,654
補正額	△ 6,350		△ 6,504	1,200	147	△ 1,193
補正後	8,491		2,871	1,200	1,959	2,461
補正予算額の 主な内訳	事業費支弁需用費:△200千円減(241千円)、林地崩壊防止工事費:△6,150千円減(6,850千円)					
主な特定財源	林地災害復旧事業費分担金:147千円、林地災害復旧事業費府補助金:△6,504千円、農林水産業施設災害復旧事業債:1,200千円皆増					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	公共土木施設災害復旧費	目	道路橋りょう災害復旧費
所 管	建設部 管理課					
事 業	2513	道路橋りょう災害復旧事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	42,501	2,000		11,000		29,501
補正額	△ 500	△ 268		13,200		△ 13,432
補正後	42,001	1,732		24,200		16,069
補正予算額の 主な内訳	測量・設計委託料:△500千円減(500千円)					
主な特定財源	公共土木施設災害復旧費国庫負担金:△268千円、公共土木施設災害復旧事業債:13,200千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	被災した公共土木施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						